

# 「平成29年度全国学力・学習状況調査」の結果について

【富里市立日吉台小学校】

平成29年4月18日(火)に、小学校第6学年全児童、中学校第3学年全生徒を対象として、「全国学力・学習状況調査」が実施されました。本校の実施結果についてお知らせします。

## 1 児童が受けた調査について

「国語A・B」、「算数A・B」、「児童に対する質問紙調査」の調査が実施されました。それぞれの内容は下記のとおりです。

### (1) 教科に関する調査

〔主として「知識」〕 国語A, 算数A	〔主として「活用」〕 国語B, 算数B
身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

出題範囲：調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則

### (2) 児童に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

\*調査問題は「国立教育政策研究所」のHPで閲覧できます。

<http://www.nier.go.jp/17chousa/17chousa.htm>

## 2 本校児童の調査結果

全国公立小学校の平均正答率（以下全国平均）と本校児童の状況

### (1) 教科の調査結果から

国語A（知識）	基礎的な言語活動や言語事項に関する知識・技能に関する問題	B
国語B（活用）	基礎的な知識・技能を活用する問題	C
算数A（知識）	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能に関する問題	C
算数B（活用）	基本的・基礎的な知識・技能を活用する問題	B

☆ 全国平均正答率との比較について

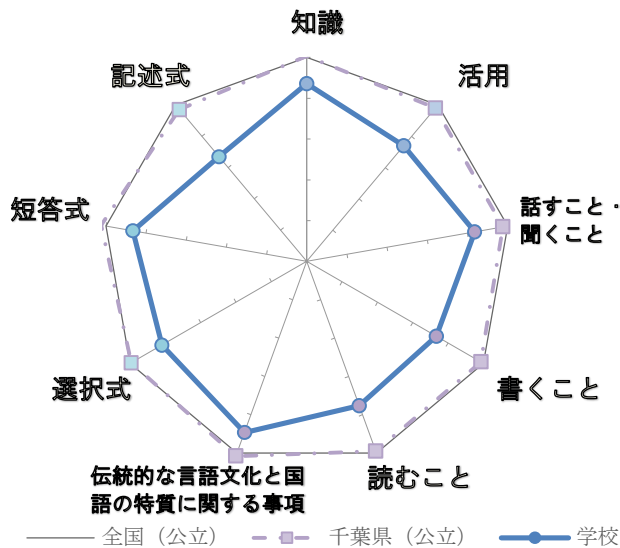
A：+5.0%より上回っている場合「良好」

B：+5.0%～-5.0%の場合「ほぼ同じ」

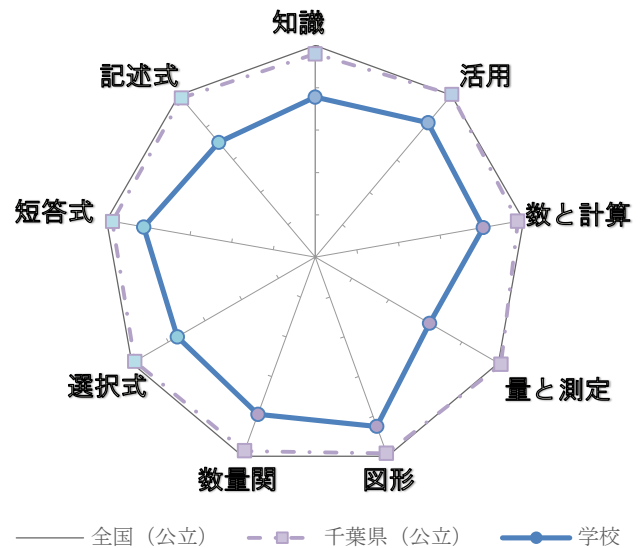
C：-5.0%より下回っている場合「要改善」

## (2) レーダーチャート

<国語>



<算数>



## 3 結果分析

### (1) 学習面について

#### 【国語】

- 知識・活用ともに全体的に全国平均を下回っています。
- 漢字を読む問題はよくできていました。家庭学習などでの漢字学習の成果が表れています。
- 「三度目の正直」や「もちほもちや」などのことわざの意味を正確に理解しています。分からない言葉を辞書で引く習慣が徐々に身に付いてきています。
- 書くことを苦手としている児童が多く、記述式の正答率が低いという結果になりました。文章中の言葉や文を取り上げて、制限字数でまとめることを苦手としています。今後は、文章の要点を簡潔にまとめる練習をしていきます。
- 物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる問題を苦手としています。今後は、様々な物語を読み、心に残った叙述を取り上げ、その叙述をどのように解釈したのか、自分の考えをまとめる学習を充実させていきます。

#### 【算数】

- 知識・活用ともに全体的に全国平均を下回っています。
- 基本的な整数や小数の計算問題はよくできていました。日頃のドリル学習の成果が出ています。
- 図や線分図、表を読み取り、式の意味や示された事柄の理由を説明することを苦手としています。今後は、日々の授業においてグラフや図、式、言葉などを関連付けて説明する活動を多く取り入れていきます。
- 割合を求める問題を苦手としている児童が多いので、割合・もとにする量・比べられる量の関係を再度復習し、理解を深めていきます。

## (2) 児童質問紙調査から

- 質問番号(45)「新聞を読んでいますか」という質問では、「ほぼ毎日読んでいる」「週に1～3回読んでいる」と回答した児童が全国平均と比べ、低くなっています。
- 質問番号(47)「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか」と質問番号(48)「将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか」という質問では、「そう思う」や「どちらかといえば、そう思う」と回答した児童が全国平均を上回っていました。外国人と積極的にコミュニケーションをとったり、将来、国際社会で活躍したりすることに高い関心があるようです。
- 質問番号(53)「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問では、97%の児童が「役に立ちたい」と回答しています。
- 質問番号(2)「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」と質問番号(3)「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」という質問に「同じくらいの時刻に寝ていない」、「同じくらいの時刻に起きていない」と回答した児童は、国語も算数も記述式の問題を苦手としていることが分かりました。
- 質問番号(12)(13)(14)の「1日当たりどれくらいの時間、テレビやDVDを見たり、テレビゲームをしたり、スマートフォンで通話やメールなどをしたりしていますか」という質問において1日3時間以上している児童は、国語も算数も正答率が低くなっています。

## 4 まとめ

- 各教科で自分の考えを簡潔にまとめたり、友達に説明したりする活動を充実させ、思考力や表現力の向上を図ります。
- 家庭学習については、日々の積み重ねが学力の向上のために必要と考えます。学校では、家庭学習の方法を児童に伝えるようにしてまいりますので、ご家庭でものご協力もよろしくお願いいたします。
- 生活面については、規則正しい生活をしている児童の学力が高い傾向にあります。学校でも生活改善を図る指導をしますが、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。